



浪高だより

Aomori Pref. Namioka High School

第 3 号 6 月 3 日発行

〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字稲村 101-2

TEL 0172-62-4051(代表) fax 0172-62-1556

http://www.namioka-h.asn.ed.jp/

2020

創立90周年

浪岡高校

1 学年総合的探究 2・3 学年進路ガイダンス

1 学年「地域の歴史と祭りについて学ぶ」・・・5月15日(金)

1 学年生徒が総合的な探究の時間を活用し、中世の里なみおかの歴史と遺跡を知り、現代に引き継がれる北畠祭りの意義を学ぶことを目的に、講演会とお囃子の実演をしていただきました。「中世の館」職員の高橋氏・佐藤氏の2名の講師からは、浪岡の歴史と北畠祭りの発祥について学び、「青森市浪岡ねぶた会囃子方翔浪会」の皆さんからはお囃子を実演していただきました。その後、生徒たちも演奏に加わり、貴重な体験をすることができました。



2 学年 ～職業を知る～・・・5月29日(金)

職業の種類を知るとともに、自己の興味関心・適性を活かした職業ができるように、希望する業種ごとの説明を受けて進路志望選択に役立てることを目的に進路ガイダンスが行われました。大学・短大・専門学校など、17名の講師を招き進学の現状や決定のポイント、学費等について説明がありました。生徒は各学校別ブースから学校の情報を真剣な表情で確認していました。

3 学年 ～進路志望意識～・・・5月27日(水)

進学・就職それぞれの進路に必要な情報を得る機会として、進路志望達成の意識の高揚を目的に進路ガイダンスが行われました。進学希望者と就職希望者に分かれ、進学希望者に対しては、8の大学・短大・専門学校から学校説明及び受験先が決定している生徒には進学の現状や資格等について説明がありました。就職希望者は、就職講演及び実践形式での面接練習等に意欲的に取り組んでいました。



『JUMP チーム』・・・5月22日(金)

青森南警察署刑事生活安全課係長さんより、平成11年からスタートした JUMP チームの活動目的について説明があり、本校の生徒10名に委嘱状が交付されました。「JUMP チーム」とは、学校での広報活動や街頭キャンペーンなどを通じ、社会でのルールを守り、少年たち自身がお互いに非行防止について呼びかける中高校生のボランティア活動のことです。この活動が始まってからは、青少年の非行行動が減少しているということなので、本校の JUMP メンバーも活動に協力し、地域と一緒に非行防止の輪を広げていきたいと決意を新たにしました。



手作りマスク教室を開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、十分にマスクを用意できない生徒もいることから、希望者を募り、5月13日(水)～15日(金)の3日間、放課後に手作りマスク教室が、被服室で行われました。家庭科奥山先生の指導のもと保健室西野先生も加わり、家庭科同好会の生徒が中心になって教えていました。ミシンを上手に使いながら、立体マスクにチャレンジしている生徒も多く見られ、マイマスク制作に賑やかに楽しそうに励んでいました。



空き缶壁画活動 Per.2・・・5月22日(金)

炊事遠足が中止になり、代わりに午前中、空き缶壁画準備活動を行いました。学年ごとに役割を分担し、グループに分かれて活動を行いました。これまでに地域の方々から寄せられた空き缶を洗浄したり、色ごとに仕分けしたりしました。まだまだやらなければならないことがたくさんありますが、みんなで協力し活動していました。



『生徒総会』・・・5月22日(金)

令和2年度の生徒総会が生徒会役員14名を中心に、第1体育館において開かれました。生徒会長江口君の挨拶の後、議長の八岩君のスムーズな進行により、各委員会の活動計画や予算案が審議され承認されました。クラスからの要望に対しても、担当の先生方から丁寧に説明され生徒も納得していました。浪岡高校の一員であることを自覚し、生徒会活動に関わる議案や今後の円滑な生徒会活動に協力をお願いします。最後に部活動の精査について、アンケート調査の結果を踏まえて行っていくことも了承され、生徒総会が終了しました。